

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
2 部 2 年	幼児理解・保育相談	古川 寿子	
サブタイトル	幼児一人ひとりに応じた理解と援助	単 位 数	2
授業形態	講義		
開講時期	前期	出席要件	4 / 5 以上
到 達 目 標			
1 幼児の行動や内面の理解の具体的な方法を知り、幼児を理解し、一人ひとりに応じた指導をする力を身に付けることができる。 2 幼児の言動から、幼児のよさと可能性を見いだすことができる。 3 幼児理解のための保育者の姿勢や態度、方法について説明することができる。 3 保護者との連携の方法を理解し、保護者との対応について考察することができる。			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
○ディプロマポリシーとの関連 1 保育に関する基礎的な知識や保育技術を修得し、保育の場で応用して発揮することができる。 2 仲間との学びを通じて、他者の意見や考え方を尊重し、相互の信頼関係を築きながら目的の遂行に向けて協力して取り組むことができる。 ○カリキュラムマップとの関連 1 年前期「基礎学力を整える時期」に位置し、「子どもを理解する」「子どもの理解と支援」に該当する			
授 業 の 方 法			
1 保育の仕組みと幼児理解の関連性や教師の基礎的な態度について理解する。 2 幼児理解の方法や配慮点と記録の取り方について事例や映像を基に考える。 3 年齢別の発達や学びのとらえ方を理解し、アクティブラーニングを通して幼児理解を深める。 4 保護者とのカウンセリングの基礎的な姿勢や方法をロールプレイを通して実践的に学ぶ。 5 毎授業、手遊び等の教材を研究しグループで発表する。 6 毎授業、授業内容をまとめて授業の振り返りを行い、「授業シート」に記述する。			
テキスト・教材・参考図書			
テキスト：『幼児理解と一人ひとりに応じた指導』塩美佐枝編著 聖徳大学出版会 2018 年 参考書：幼稚園教育要領解説 文部科学省 フレーベル館 2018 他の授業で購入済みの人は購入しなくてよい。 保育所保育指針解説 厚生労働省 ふれーベル館 2018 他の授業で購入済みの人は購入しなくてよい。			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
1 幼児理解の具体的な方法や配慮点を説明できる。 2 保護者との具体的な関係づくりの方法及び配慮事項について説明できる。 3 事例を通して、幅広い見方ができる。 ・定期試験、提出物等で総合的に評価する。		定期試験 提出物 授業シート	60% 20% 20%
履修上の注意事項や学習上の助言など			
・幼稚園教諭として長期の勤務経験・園長・副園長経験を生かした授業を展開し、実践的な幼児理解等を学びます。 ・提出物は必ず提出する ・授業と実習が結びつくように、授業に主体的に臨むようにしましょう。			

授 業 回 数 別 教 育 内 容		身につく資質・能力
1 回	ガイダンス 授業の目的、内容、進め方を理解する。 クラス全員で本授業に対する共通理解をする。	授業科目の理解 授業に取り組む姿勢や疑似体験から幼児を理解する
2 回	指導計画と幼児理解 保育の仕組みと幼児理解について理解する 幼児理解の基本的な姿勢と態度は何か、幼児理解の重要性について学ぶ	幼児理解の必要性の理解 幼児理解と指導計画の関係の理解
3 回	幼児理解の方法と記録の取り方（基礎） 一人一人の幼児をどのように捉えていったらよいかを学ぶ 記録の取り方を実践を通して学ぶ	幼児理解の方法を学ぶ 記録の重要性の理解 幼児理解と記録の関連性
4 回	幼児理解の方法と記録の取り方（発展） 一人一人の幼児をどのように捉えていったらよいかを学ぶ 記録の取り方を実践を通して学ぶ	幼児理解の方法を学ぶ 記録の重要性の理解 幼児理解と記録の関連性
5 回	幼児理解の配慮点 幼児を理解するうえでの配慮事項と事例等を通して学ぶ	配慮事項の理解を事例を通して学ぶ。
6 回	幼児理解の具体的方法（基礎） 3 歳児 3 歳児の事例を通して発達と保育について考え、幼児理解を深める	3 歳児の発達と保育と幼児理解の関連性と指導を考える
7 回	幼児理解の具体的方法（発展） 3 歳児 映像を通して 3 歳児の発達と保育について考え、幼児理解を深める	3 歳児の発達と保育と幼児理解の関連性と指導を考える
8 回	幼児理解の具体的方法（基礎） 4 歳児 4 歳児の事例を通して発達と保育について考え、幼児理解を深める	4 歳児の発達と保育と幼児理解の関連性と指導を考える
9 回	幼児理解の具体的方法（発展） 4 歳児 映像を通して 4 歳児の発達と保育について考え、幼児理解を深める	4 歳児の発達と保育と幼児理解の関連性と指導を考える
10 回	幼児理解の具体的方法（基礎） 5 歳児 5 歳児の事例を通して発達と保育について考え、幼児理解を深める	5 歳児の発達と保育と幼児理解の関連性と指導を考える
11 回	幼児理解の具体的方法（発展） 5 歳児 映像を通して 5 歳児の発達と保育について考え、幼児理解を深める	5 歳児の発達と保育と幼児理解の関連性と指導を考える
12 回	幼児理解と評価 保育における評価の意味や必要性について理解する。 指導要録と小学校との連携について理解する	幼児理解と評価の仕方について理解する 指導要録とは何かを理解する
13 回	保護者との連携の基本的な考え方（基礎） 家庭との連携の具体的方法の理解と配慮事項について学ぶ 保育相談における配慮事項と大切なポイントを学ぶ	保育相談の方法の理解 発言力
14 回	保護者との連携の基本的な考え方（発展） 子育て支援としての幼稚園・保育所の役割や具体的な方法を理解する カウンセリングの基礎とロールプレイを行う	保育相談の方法の理解 発言力 保護者との関係を構築する力
15 回	まとめ 15 回の授業の振り返り	授業を通して身に付けた力の再確認
試験	定期試験 評価の要点に基づいて実施	

